

2025年3月13日

報道関係各位

GMO グローバルサイン株式会社

企業向け IDaaS「GMO トラスト・ログイン」、 ラクスの「楽楽勤怠」「楽楽電子保存」と SAML 認証連携

~「楽楽シリーズ」との連携で、勤怠管理や書類管理などのバックオフィス業務効率化に 貢献~

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群で、電子認証サービスを展開する GMO グローバルサイン株式会社(代表取締役社長:中條 一郎 以下、GMO グローバルサイン)は、企業向けシングルサインオンサービス(IDaaS)「GMO トラスト・ログイン」において、株式会社ラクス(代表取締役:中村 崇則 以下、ラクス)が提供する「楽楽シリーズ」のクラウド型勤怠管理システム「楽楽勤怠」および電子帳簿保存システム「楽楽電子保存」と SAML 認証連携をしました。

「GMO トラスト・ログイン」と「楽楽シリーズ」の連携により、従業員の勤怠管理や企業の電子データを情報漏洩や不正アクセス等のセキュリティリスクから守りつつ、ID・パスワードの煩雑さを解消し、勤怠管理や書類管理などのバックオフィス業務の効率化に貢献します。







【「楽楽勤怠」との連携の背景】

働き方改革の推進に伴い、従業員の労働時間や残業時間を可視化するため、勤怠管理システムを導入する 企業が増えています。こうしたシステムは、従来のタイムカードと比べてインターネット経由でどこからで もアクセスできる利便性がある一方で、不正アクセスやアカウントの乗っ取りといったセキュリティリスク も懸念されます。

「楽楽勤怠」は、クラウド型の勤怠管理システムのため出退勤の打刻や休暇申請、残業管理などの勤怠データを一元管理し、リモートワークやフレックスタイムなど多様な働き方に対応しています。しかし、自宅

や外出先から勤怠管理を行う場合は、インターネット経由で利用することから、第三者による不正アクセスや情報漏洩のリスクが高まるため、セキュリティ対策を講じることが欠かせません。

今回の「GMOトラスト・ログイン」との SAML 認証連携により、「楽楽勤怠」へのアクセスを制限し、 自宅や外出先でも安心して勤怠管理を行うことが可能になります。これにより、従業員の勤怠データや個人 情報を保護するとともに、クラウド利用時のセキュリティリスクを軽減できます。

【「楽楽電子保存」との連携の背景】

企業は電子帳簿保存法に対応するため、請求書や領収書、機密性の高い電子データをシステムで管理することが主流となりつつあります。一方で、システムごとに異なる ID とパスワードの管理は手間がかかり、パスワードの使い回しや忘失によるセキュリティリスクが懸念されています。さらに退職者のアカウント削除漏れなどが生じると、第三者が企業の電子データにアクセスし、情報漏洩につながる可能性もあります。

「楽楽電子保存」は、電子帳簿保存法に準拠し、電子データとして請求書や領収書などの書類を保存・管理するサービスです。「GMOトラスト・ログイン」とのSAML認証連携により、パスワード管理の負担を軽減し、アクセス制御によって不正アクセスや情報漏洩を防ぎ、保存された電子データをより安全に管理します。これにより、セキュリティ対策と利便性を両立できます。

- ●「楽楽勤怠」「楽楽電子保存」の SAML 認証設定方法の詳細は以下の URL からご確認いただけます。
- ・「楽楽勤怠」 の SAML 認証の設定方法:

https://support.trustlogin.com/hc/ja/articles/19905856034457

・「楽楽電子保存」 の SAML 認証の設定方法:

https://support.trustlogin.com/hc/ja/articles/41366383029273

【「楽楽勤怠」について】(URL: https://www.rakurakukintai.jp)

「楽楽勤怠」は、勤怠管理を楽にするクラウド型のシステムです。出退勤や残業、休暇取得などの勤怠情報を一元管理し、給与計算に必要なデータを1クリックで出力できます。打刻漏れや勤務表の不備を防ぐ機能なども充実しており、人事労務担当者の負担を軽減します。シンプルな画面設計で従業員が迷わず操作できるため、紙や Excel 運用からでもスムーズに切り替えが可能です。インターネットに接続可能なパソコンやスマートフォンがあれば、外出時やテレワーク時でも利用可能です。

【「楽楽電子保存」について】(URL: https://www.rakurakudenshihozon.jp)

「楽楽電子保存」は、電子帳簿保存法の保存要件に対応した形で、請求書や領収書、納品書などのあらゆる書類をまとめて一元管理・保存できるクラウド型のシステムです。

メール添付やシステムからのダウンロードで受け取った電子書類や、郵送など紙で受領した書類など様々な受領形式に対応しています。

【「GMO トラスト・ログイン」について】(URL: https://trustlogin.com/)

「GMO トラスト・ログイン」は、導入のしやすさ、サポート品質、価格への満足度を含むサービス総合満足度 No.1 (※1) に選ばれている企業向けシングルサインオンサービス(IDaaS)です。SAML2.0 のプロトコルに汎用的に対応したフェデレーション方式のシングルサインオンに加え、フェデレーション方式に非対応な Web システムやクラウドサービスの ID パスワード情報の管理・代理入力実行によるログイン作業工数の

削減が可能なフォームベース認証に対応しています。これらの複数のシングルサインオン方式に対応することで、「業務に関するシステムへのログイン」を広くカバーします。

また、多要素認証やアクセス制限機能を提供し、認証時の信頼性の向上・第三者からの不正アクセスの防止につながり、ゼロトラスト時代の多層的なセキュリティの強化を実現します。

(※1) SaaS 比較・口コミサイト「ITreview」にて発表される「カテゴリーレポート 2024 年 Summer」における SSO(シングルサインオン)部門で、サービス全体への「満足度」に加え、「導入のしやすさ」「サポート品質」「価格への満足度」にて「No.1」を獲得しています。

(参考: https://www.itreview.jp/categories/sso/reports/1561)

くサービス概要>

サービス名	GMO トラスト・ログイン
ご利用料金	基本機能無料
こが用料金	
	■シングルサインオン
	「フォームベース認証」、「SAML 認証」、「Basic 認証」など 8,169 サービス ^(※2)
	に対応
	■アクセス制限
基本機能	■ID 管理
(無料)	企業のシステム管理者が、従業員が利用する業務用アプリケーションの ID・パスワー
	ド管理を行える機能です。
	■ログ・レポート機能
	企業のシステム管理者が、従業員のサービス利用状況をレポートとしてリアルタイム
	で確認できる機能です。パスワードの変更履歴も管理できるため、P マーク ^(※3) 取得
	更新時などの監査レポート作成にも利用できます。
	■外部 IDP 連携(SAML) ■(多要素認証)ワンタイムパスワード
	■(多要素認証)IP アドレス制限 ■ Active Directory 連携 ^(※4)
	■(多要素認証)クライアント認証 ■SCIM IDP 連携
	■プロビジョニング(ID)連携 ■セキュリティポリシー(プロプラン)
有料機能	■Windows 統合認証デスクトップ SSO(プロプラン)
	■パスワードレス(プッシュ通知)認証(プロプラン)
	■デバイス証明書(プロプランオプション)
	■FIDO パスワードレス認証(プロプラン)
	■SIEM 連携(プロプラン)
国際規格	情報資産のセキュリティ管理において「ISO27017」認証取得
	以下の申込フォームから、必要事項をご入力のうえ、お申し込みください。
申込方法	※シングルサインオン機能は無料
	URL: https://portal.trustlogin.com/users/sign_up

- (※2) 2025年3月5日時点。
- (※3) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) が認定した、個人情報について適切な保護体制を整備している事業者に付与されるロゴマーク。マークを付与された事業者は、事業活動に関してその使用が認められる。
- (※4) Microsoft が開発した Windows Server の機能の 1 つで、オンプレミス環境において、ネットワーク上に存在する様々なシステムのユーザー情報や権限などを集約・管理できる仕組み。

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン株式会社

マーケティング部 坂井

TEL: 03-4545-2308

E-mail: support-jp@globalsign.com

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

社長室 広報担当 大月・遠藤

TEL: 03-6415-6100

お問い合わせ: https://form.gmogshd.com/contact/pr/

●GMO インターネットグループ株式会社 グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL: 03-5456-2695

お問い合わせ:

https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/

【GMO グローバルサイン株式会社】(URL: https://jp.globalsign.com/)

会	社	名	GMO グローバルサイン株式会社
所	在	地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代	表	者	代表取締役社長 中條 一郎
事	業内	容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資	本	金	3 億 5,664 万円

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】(URL: https://www.gmogshd.com/)

会	社	名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム市場 証券コード:
			3788)
所	在	地	東京都渋谷区桜丘町 26番1号 セルリアンタワー
代	表	者	代表取締役社長 青山 満
事	業内	容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業
			■DX 事業
資	本	金	9億1,690万円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL: https://www.gmo.jp/)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード:9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	持株会社(グループ経営機能)

			■グループの事業内容
			インターネットインフラ事業
			インターネットセキュリティ事業
			インターネット広告・メディア事業
			インターネット金融事業
			暗号資産(仮想通貨)事業
資	本	金	50 億円

Copyright (C)2025 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.